

# 2025年度 第103回 海洋教育フォーラム 秋田大会

主催 公益社団法人 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会  
共催 産学連携 洋上風力人材育成コンソーシアム (IACOW)

## 洋上風力の安全対策・リスク低減策

日時 2025年10月15日(水) 15:00～17:30

場所 秋田にぎわい交流館AU (秋田県秋田市中通1-4-1)

3階 多目的ホール (事前申込み不要・参加無料)

海洋教育フォーラムプログラム

15:00～ 開会挨拶

15:20～ 講演1 「洋上風力プロジェクトのリスクと低減策」  
東京海上日動火災保険(株) 船舶営業部 部長  
洋上風力推進タスクフォース 小林 宏章

<休憩>

16:00～ 講演2 「海洋開発で学ぶ安全文化とHSEの重要性」  
一般財団法人 エンジニアリング協会  
海洋開発部長 河村 光寛

<休憩>

16:50～ 総合討論・質疑応答

IACOW (産学連携洋上風力人材育成コンソーシアム) の紹介  
長崎大学 特定教授 森田 孝明

17:25～ 閉会挨拶

同日・同会場 13:00～14:50

洋上風力発電あきた学生ワークショップ2025

「洋上風力発電と地域共生」

— 学生7チームによる発表会 —

※ どなたでも聴講できます。



# 2025年度 第103回 海洋教育フォーラム 秋田大会

## 洋上風力の安全対策・リスク低減策



### 開催趣旨

「海洋教育フォーラム」とは、若者や市民の皆さんに、船や海に親しみや関心を持っていただくために、日本各地で行われている講演会です。

今回の海洋教育フォーラムは、(一財)日本風力発電協会(JWPA)主催の洋上風力発電に関する国際会議“GOWS(Global Ocean Wind Summit)2025 in Akita”のサイドイベントの一つとして開催する運びとなりました。

また、海洋教育の観点から、産学連携 洋上風力人材育成コンソーシアム(IWCOW)との共催とし、「洋上風力発電あきた学生ワークショップ2025」の発表会と連携しての開催となりました。

洋上風力発電は、海洋基礎構造物の上に風車を設置し、海底ケーブルで送電する発電事業であり、海底の石油やガスの生産開発に関する知見やノウハウが活用されています。

いずれも、巨額の資金が必要なため、発電事業者・請負業者・資材供給元間のリスク分担や事故防止策、HSE(労働時の安全衛生[健康(Health)・安全(Safety)・環境(Environment)])の考え方や安全対策など、多くの点で共通しています。

また、莫大な資金調達(プロジェクトファイナンス)が組成される洋上風力発電事業では、融資銀行の審査基準に合わせた保険プログラムを構築し、国際保険マーケットでリスク分散を図る点も類似しています。

そして、HSEは単なる労働安全にとどまらず、企業の持続可能な経営や、地域・社会への責任を果たすための重要な考え方です。

本フォーラムでは、洋上風力発電をテーマに、学生や一般の方にはあまりなじみのないHSEの重要性や、保険によるリスク対策について、専門家によるご講演を通じて学び合い、理解を深めたいと考えています。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

### 問合せ先

- 第103回海洋教育フォーラム秋田大会  
担当 実行委員長 田村祐司(東京海洋大学)  
e-mail: tamura@kaiyodai.ac.jp

- 洋上風力発電あきた学生ワークショップ2025 学生発表会  
担当 三島 望(秋田大学)  
e-mail: nmishima@gipc.akita-u.ac.jp

会場 秋田にぎわい交流館AU(あう)  
(秋田県秋田市中通1-4-1)

### アクセス

- ・JR秋田駅西口から徒歩10分、車2分
- ・駐車場の詳細はホームページ参照  
<https://www.akita-nigiwai-au.jp/access>

